

## ★信頼性研究会 (R)

専門委員長 馬渡宏泰 副委員長 弓削哲史

幹事 安里 彰・岡村寛之 幹事補佐 マラット ザニケエフ・田村信幸

日時 12月16日(金) 14:00~16:40

会場 マホロバマインズ三浦(三浦市南下浦町上宮田3231. 京浜急行で品川から約60分. 三浦海岸駅まで送迎バスあり). <http://www.maholova-minds.com/access/index.php> TEL [046] 889-8900 弓削哲史(防衛大))

議題 信頼性国際規格, 保全性, 信頼性一般

1. IEC/TC56/2016年シドニー大会と日本提案案件について 後藤博之(FDK)
2. IEC/TC56/2016年発行IEC TR 63039 確率論的リスク分析技法について 佐藤吉信(東京海洋大)
3. [招待講演] 多段階整備方式における予備数決定法 柳 繁(防衛大)
4. オープンソースソフトウェアのバグ修正過程に関する定量的考察  
後田貴博(広島大)・齋藤靖洋(海上保安大)・○土肥 正・岡村寛之(広島大)
5. 多状態システムにおける時間発展を考慮した重要度の定義について 大鏑史男

◆日本信頼性学会, IEEE Reliability Society Japan Chapter 共催

☆R研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2017年2月17日(金) オムロン草津事業所[12月9日(金)] テーマ: 機構デバイスの信頼性, 信頼性一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

岡村寛之(広島大)

E-mail: [okamu@rel.hiroshima-u.ac.jp](mailto:okamu@rel.hiroshima-u.ac.jp)